

事業名 **予防接種経費 (法定・任意を含む)**

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	健康づくりの推進	基本事業	母子保健の充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	昭和26年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	保健センター	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	<p>定期接種対象の乳幼児・学童・生徒及び保護者。 定期外の年齢で接種を希望する市民 昭和50年～52年生れの市民でポリオ接種希望者 海外留学等でポリオの追加接種を要する者 医学的理由でBCG接種を生後6か月～1歳未満で希望する者</p>
意図	<p>予防接種の必要性を理解し、ワクチンを接種することで感染、発病を防ぐとともに重症化から免れる。</p>
手段	<p>集団接種及び個別接種で実施 (1)集団接種(ポリオ) 定期予防接種分 任意接種分(昭和50年から52年生まれの抗体獲得率の低い追加接種対象者)は保健センターで実施 (2)個別接種(BCG、三種混合、麻しん風疹混合ワクチン、二種混合)は市内医療機関に委託。 なお、1歳6か月までのポリオ未接種者、麻しん、風しん混合ワクチン2,3,4期対象者には個別通知にて接種勧奨。</p>

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	18歳以下で、定期予防接種の対象年齢になる市民	人	11,080	10,715	10,489	10,014	
対象指標2	昭和50年～52年生まれの市民	人	4,358	4,319	4,419	4,331	
活動指標1	ポリオ個別通知数	人	1,659	1,662	1,616	1,478	
活動指標2	麻しん、風しん2期個別通知数	人	1,009	1,009	941	877	
成果指標1	3歳児健診受診児のポリオ接種率	%	97	94.5	98	98	
成果指標2	1歳6か月児健診受診児の麻しん予防接種率	%	93.7	93.7	93	93	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	79,451	73,643	81,653	78,880	0
正職員人件費(B)		千円	5,433	7,053	7,079	6,924	0
総事業費(A)+(B)		千円	84,884	80,696	88,732	85,804	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」「廃止」「終了」する事業
新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			